CREATIVE

ユーザーガイド

Sound BLASTER ROAR

SR20A



Sound Blaster Roarの多彩な機能をご紹介します！

Sound Blaster Roar
をもっと活用する方法を
ご紹介します！

http://soundblaster.com/roar-guides

Model No.: MF8170

***Bluetooth*® バージョン**: *Bluetooth* 3.0
動作周波数: 2402～2480 MHz
リチウムイオンバッテリー: 6000mAh
USB 入力: 5V ⎓ 500 - 1000mA
DC出力: 5V ⎓ 1000mA

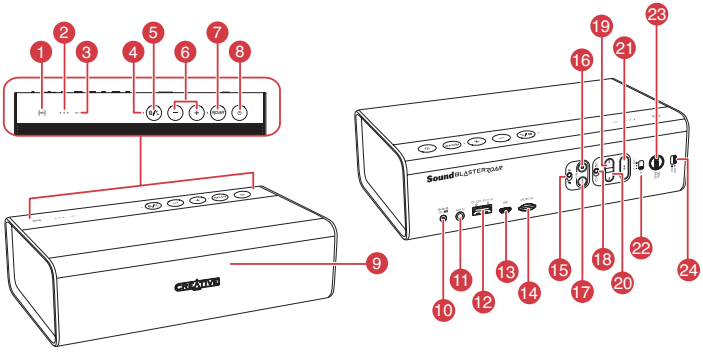
⚠ **電源アダプタ情報**
ブランド: Creative
モデル番号: GPE024W-150160-Z
入力: 100-240VAC 50/60Hz 0.75A
出力: 15VDC 1.6A
動作温度範囲: 0ºC～45ºC
対応する *Bluetooth* プロファイル*:
A2DP (ワイヤレスステレオ*Bluetooth*)、AVRCP (*Bluetooth* リモートコントロール)、HFP (ハンズフリープロファイル)
対応するコーデック: SBC、aptX、AAC
操作範囲: 最長10メートル (障害物のない空間で測定。
壁や構造物がある場合は、デバイスの使用範囲に影響が出る場合があります。)
クラス4以上の最大32GBのFAT16/32フォーマットのmicroSDカードに対応。
サポートするオーディオフォーマット: MP3およびWMAおよびWAV
(PCM 16ビット 48kHz)
320kbpsまでのMP3およびWMAをサポート
WMA Pro/Losslessはサポートしていません
16k、ADPCM WAVフォーマットでオーディオ、音声、通話を録音。
メモ: コンプライアンスマークは本製品下部に表示してあります。
* 対応するプロファイルについては、ご利用の *Bluetooth* デバイス(ノートブック、PC、モバイルデバイス)のメーカーのマニュアル/ウェブサイトを参照してください。
[1] *Bluetooth* ワイヤレスステレオが搭載されているPC (Windows XP/Vista/7/8,8.1)、Apple Macintoshと適合。
[2] ほんどの主要ブランドの *Bluetooth* A2DP対応の携帯電話と互換性があります。

互換性に関する免責事項
ワイヤレス性能は、ご利用のデバイスの *Bluetooth* ワイヤレステクノロジーによって異なります。ご利用のデバイスメーカーのマニュアルを参照してください。
Creativeは、これらのデバイスを使用したことによるデータの損失や漏えいについていかなる責任も負いません。

製品登録
製品登録すると、対象となる最も適切なサービスと製品サポートを利用できます。製品登録は、インストール中、または **http://www.creative.com/register** にアクセスして実行できます。製品保証を受ける権利は、登録の有無に関係ありません。

トップ

背面



1. NFC受信部
2. バッテリーインジケータ
3. 録音インジケータ
4. 電源 / *Bluetooth*® ステータスインジケータ
5. マルチファンクションボタン
6. [ボリュームアップ/ダウン]ボタン
7. *ROAR* ボタン
8. [電源オン/スタンバイ]ボタン
9. マイク
10. DC入力端子
11. AUX入力端子 / MegaStereo機能
12. DC出力端子(USB 1.0A)
13. Micro USBコネクター
14. MicroSDスロット
15. [マイク オン/ミュート]切替スイッチ
16. [録音]ボタン
17. (録音)[再生/一時停止]ボタン
18. [シャッフル/リピートオール]スイッチ
19. [前へ戻る]ボタン
20. [次へ進む]ボタン
21. (MP3 再生)[再生/一時停止]ボタン
22. Link Securityモードスイッチ
23. アラーム / TeraBassモードボタン
24. (アラーム)[動作可能/オフ]スイッチ

オプション1：電源アダプタ

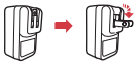
3 時間

初めてお使いになる際は、付属の電源アダプターでスピーカーを最低3時間程度充電してください。効率よく充電するためにスピーカーの電源が切れていることを確認してください。*

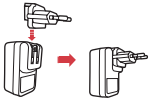
* 充電の頻度によっては、バッテリーの性能が徐々に低下することがあります。

電源アダプターを取り付ける

米国、日本、台湾など

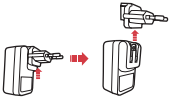


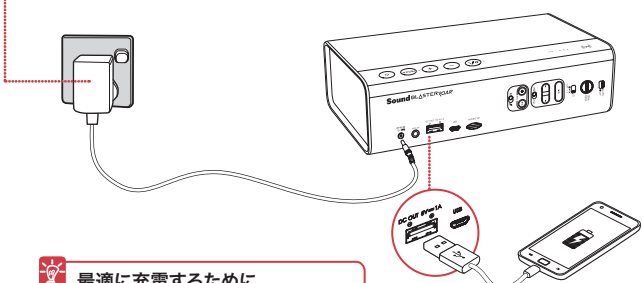
ヨーロッパなど



アダプタープラグヘッドを取り外します

- ー付属の可換プラグは地域や国によって異なる場合があります。





最適に充電するために

- Sound Blaster Roarの電源が切れていてもスマートフォン等には充電されます。
- スマートフォン等のデバイスの電源が入っていると、バッテリーバンクの通常の供給電力よりも多い電力を必要とする場合があります。充電時間を短縮するには、充電前にスマートフォン等の電源をお切りください。

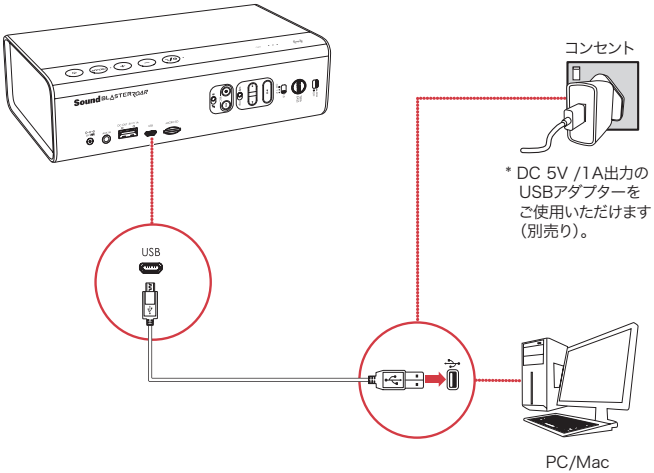
デュアルパーパスバッテリーはSound Blaster Roarに電力を供給するだけでなく、スマートフォンの充電もできます！

使い方

USBケーブルでSound Blaster RoarのUSB DC出力端子とスマートフォン等をつなぐだけです。

オプション2：USB

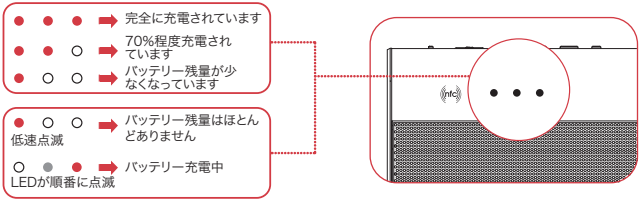
Sound Blaster ROARはUSBでも充電できます。USBの給電電力によって充電時間は長くなる場合もあります。充電中はスピーカーの電源をお切りください。



ヒント：
リチウムイオンバッテリーを常に完全に使い切ってしまったり、低電力で長期間放置すると、バッテリーの寿命に影響を及ぼす場合があります。バッテリーを定期的に充電しておくことをお勧めします。

最適に充電するために： 最適に充電するために、USBで充電する際は同梱のUSBケーブルの使用をお勧めします。

バッテリーステータスインジケータ



スピーカーがオンで電源に接続されている場合、LEDステータスインジケータが順番に点灯します。バッテリー残量を確認するにはスピーカーをオフにするか、電源アダプターを取り外します。

パワーセーブ

よりよい接続性を体験していただくために、Sound Blaster Roarは電源アダプターがメインコンセントからスピーカーに接続されている状態で約28時間使用しないと、デフォルト設定で自動的に省エネモードに切り替わるようになります。ただし、必要に応じて電源を入れたままにするように設定できます。

電源アダプターが取り付けられた状態でパワーセーブモードを無効にする（スピーカーの電源が入ったままにする）には：

1) スピーカーの電源が入っていて、その他のデバイスが接続されていないことを確認してください。
2) 電源ボタンとボリュームの「+」ボタンを同時に押してください。パワーセーブ機能が無効になると、LED状態インジケーターが一度点滅します。

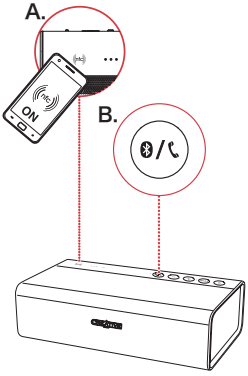
電源アダプタが接続された状態でパワーセーブモードを有効にするには：

1) スピーカーの電源が入っていて、その他のデバイスが接続されていないことを確認してください。
2) 電源ボタンとボリュームの「-」ボタンを同時に押してください。パワーセーブ機能が有効になると、LED状態インジケーターが一度点滅します。

メモ: バッテリー動作時に、Bluetooth接続やmicroSDカードへの録音、microSDカードからの再生、オーディオ入力が15分以上ない場合、スピーカーは自動的に電源をオフにします。この機能はバッテリーの浪費を抑えるものであり無効にすることはできません。

Sound Blaster Roarは音楽をワイヤレスでストリーミングできます。

Sound Blaster Roarは*Bluetooth* デバイスと接続でき、高品質な aptX® やAACコーデックを使用して音楽をストリーミングします。NFC技術なら接続はとても簡単ータップして再生するだけです！



使い方

1 A. NFCとワンタッチでペアリングする

NFC対応デバイスでNFCをオンにして、デバイスのNFCロゴ部分をタップして接続します。

切断する時は、デバイスでSound Blaster Roarをもう一度タップします。

または

B. 手動で *Bluetooth* とペアリングする

(i) 白色のLEDが高速に点滅し始めるまで ⏻ / 📞 を押し続けます。

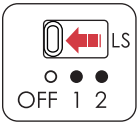
(ii) デバイスで**[SB ROAR SR20A]** を選択します。

2 接続したデバイスで音楽を再生します。

LED表示	ステータス
緑色のLEDが点灯	電源は入っていますが、*Bluetooth* デバイスに接続していません
白色のLEDが高速に点滅	*Bluetooth* ペアリングモードで、デバイスが接続されるのを待っています
白色のLEDが点灯	*Bluetooth* デバイスに接続しました

Link Security モードを使用すれば、好きなように *Bluetooth* セキュリティを管理できます。

Link Security を使用すれば、Sound Blaster Roar の *Bluetooth* 接続を自分だけで使用するように設定することも、パーティーで友人と共有するように設定することも、誰でも使用できる「フリーフォーオール」モードに設定することも可能です。LSスイッチをスライドして、希望するセキュリティ設定にするだけです！



使い方

LSモード2 : (デフォルト) Creative *Bluetooth* マルチポイントモード:
同時に最大2つの*Bluetooth*デバイスを接続することができ、1つのデバイスから音楽を再生可能です。別のデバイスとペアリングまたは接続するには、音楽の再生を停止する必要があります。

Sound Blaster Roarを共有しない場合や、2台以下の*Bluetooth*デバイスを持つユーザーに最適です。

LS モード1: 「フレンドリー」アクセスモード:
既にスピーカーとペアリングされている*Bluetooth*デバイスが、*Bluetooth*デバイスから再接続することによってSound Blaster Roarをコントロールできるようにします。

限られた人数でSound Blaster Roarにワイヤレス接続して音楽を共有したい場合や、2台以上の*Bluetooth*デバイスを持つユーザーに適しています。

LS OFFモード: 「フリーフォーオール」アクセスモード:
*Bluetooth*でデバイスが接続されている状態でも、Sound Blaster Roarを検出可能な状態のままにします。

ディスカッションやプレゼンテーション用に会議室で使用する場合など、スピーカーに触れることなく、あらゆる場所で友人のグループと音楽を共有するのに適しています。

誰でも、即座にSound Blaster Roarをコントロールできます。

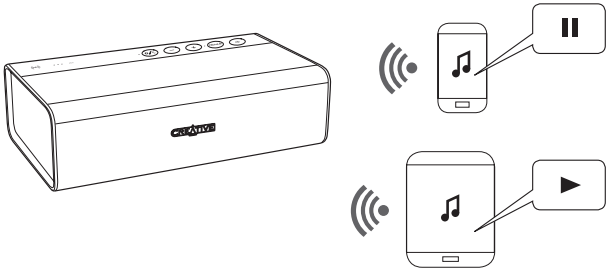
メモ:
- マルチポイントは、LSモード2のみで利用できます。

Creative *Bluetooth* Multipoint なら2つのデバイスをSound Blaster Roarにペアリングできます。^

Creative *Bluetooth* Multipointを使用すれば、最大2つの *Bluetooth* デバイスを同時にマルチポイント接続できます。電話とタブレットを簡単に切り替えたり、自分の電話や友人の電話で再生している音楽を共有したりできます。

使い方

1. 接続済みのデバイスでの再生を一時停止します。
2. 2つ目のデバイスをペアリングして接続します。
3. 接続したデバイスのどちらか一方で再生を開始します。



デバイスを切り替えるには
2番目に接続したデバイスから再生する際は、最初に接続したデバイスでの再生を一時停止します。

^Link Security モード2でのみ利用可能

ROAR / TeraBassボタンは、音楽の低音と大きさをインテリジェントに引き上げます。

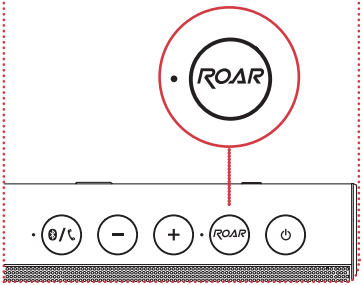
当社の社内リファレンスシステムと同様に、Sound Blaster Roarは、圧縮のない状態または圧縮を最小限に抑えた状態で、最大レベルのフルスペクトル出力を提供する際であっても、正確でバランスがとれた音を明確に定義するようにチューニングされています。(多くのバッテリーで動作するポータブルステレオでは、これは一般的ではありません)。低音量の聴取条件では、人によってオーディオが違って聴こえることがあります。その理由として、低音が聞こえにくい方だったり、理想的な環境で聴いていない、あるいは個人的な好みによって認識が異なる、などがあります。TeraBass機能は、低音レベルを強調することなく、低音量での再生中に低音が聴こえにくくなった場合にインテリジェントに低音を補正します。

盛大なパーティーや社交的な集まりなど傑出したオーディオパワーが必要な場合は、ROAR ボタンを押せば、瞬時に大音量で深みや広がりのあるオーディオになります。

さらに音量を上げたい場合
Sound Blaster Roarを電源アダプターに接続すると、音楽の音量がさらに大きくなります。ROAR 機能をお使いになる場合は電源アダプターの使用をお勧めします。

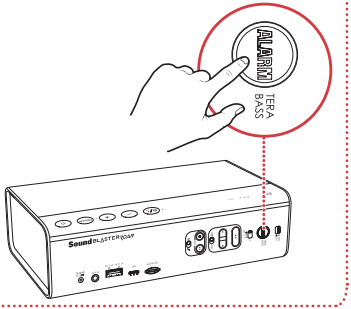
ROAR

音楽を再生中にROAR を押します。



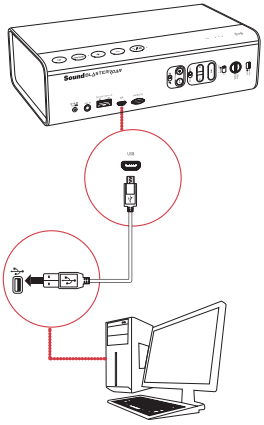
TeraBass

音楽の再生中にアラーム/TeraBass ボタンを押すと、違いが分かります!



Sound Blaster Roarを使ってPC/Macのデジタルオーディオを再生できます。

付属のUSBケーブルを使ってパワフルなSound Blaster RoarをPC/Macと接続して、PC/Macでの音楽再生体験を向上させましょう。



使い方

1 Sound Blaster RoarをPC/Macに接続します。
USBオーディオに接続したことを示す、トーン音が聞こえます。*

* トーン音が聞こえない場合は、コンピュータからケーブルを外し、ステップ1からやり直してください。

2 PC/Macで音楽を再生します。

オーディオを強化する

デジタルミュージックをさらに強化するには、Sound Blasterコントロールパネルソフトウェアを使用します。次のページを参照してください。

オーディオが聞こえない場合

Windowsの場合：

[ボリュームコントロール]をクリックし、[Sound Blaster Roar]を既定の再生デバイスとして選択します。

Macの場合：

1. [システム環境設定]を開き、[サウンド]をクリックします。
2. [出力]タブをクリックし、[Sound Blaster Roar]を選択します。

メモ: スリープや休止状態、再起動から復帰した際に、Sound Blaster Roarがコンピューターから見つからない場合は、一旦Sound Blaster Roarの電源をオフにし、再度オンにしてUSBオーディオとして接続して下さい。また、コンピューター上で動作させていたメディアプレイヤー等は再起動して下さい。

- USBオーディオモードの状態で[再生/一時停止] ボタンを押すと、USBオーディオは切断されます。

Sound Blasterコントロールパネルはリアルタイムで PC/Macのオーディオを向上させます。

Sound Blasterコントロールパネルソフトウェアを使って、PC/Macを完璧にコントロールしましょう。SBX BassやSBX Dialog PlusなどのSBX Pro Studioテクノロジーによって、PC/Macのオーディオをリアルタイムに知的に強化します。



使い方

1. USBケーブルを使ってSound Blaster RoarをPC/Macに接続します。
2. **JP.CREATIVE.COM/DOWNLOADS/SBCP** からSound Blasterコントロールパネルをダウンロードし、インストールします。*
3. デフォルトのオーディオデバイスを設定します。
   - **a. Windowsの場合**
     Sound Blasterコントロールパネルがインストールされると、自動的に設定されます。
   - **b. Macの場合**
     1. **[システム環境設定]**を開き、**[サウンド]**をクリックします。
     2. **[出力]**タブをクリックし、**[Sound Blaster Roar]**を選択します。

* Sound Blasterコントロールパネルをインストールする前に、USBオーディオとしてコンピュータに認識させるよう、スピーカーを設定する必要があります。

Sound Blaster RoarにはWMA/MP3プレーヤーが蔵されています。

*Bluetooth*接続でスマートフォンからワイヤレスで音楽をストリーミングするだけでなく、Sound Blaster Roarなら内蔵のWMA/ MP3プレーヤーでmicroSDカード内のオーディオファイルの再生も可能です。

再生のヒント

- 再生できるファイルは**WMA**、**WAV**、または**MP3** ファイルです。
- Sound Blaster Roarは最大**32GB**までのmicroSDまたはmicroSDHCカードに対応しています。

使い方

1 microSDカードを挿入します。



2 ▶II を押します。



3 トラックを検索します。



トラックをスキップするには(リピートオール モード時):
音楽を再生中に ⏮ か ⏭ を押します。

フォルダをスキップするには:
音楽を再生中に ⏮ か ⏭ を押し続けます。

または

音楽が停止している時に ⏮ か ⏭ を押します。

Sound Blaster Roar は microSD カードリーダーにもなります!

使い方

1 microSDカードを挿入します。

2 USBケーブルを使ってSound Blaster Roarとコンピュータを接続します。

3 トーン音が聞こえるまで ▶II を押し続けます。* トーン音はSound Blaster RoarがUSBオーディオデバイスからUSB大容量記憶装置に切り替わったことを知らせるものです。

* トーン音が聞こえない場合は、コンピュータからケーブルを外し、ステップ1からやり直してください。

4 microSDカードの内容を簡単に検索したり修正したりできます。

メモ:

- USBオーディオデバイスに再度切り替えるには、ステップ3を再度実行し、コンピューターからUSB大容量記憶装置を取り出します。または、Sound Blaster Roarの電源をオフにしてからオンにすることもできます。
- microSDカードの読み取りや書き込みをしていない状態で行って下さい。お使いのOSによっては、大容量記憶装置の取り外し中にエラーが発生したことを知らせるポップアップが表示されることがあります。

Sound Blaster Roarは録音がとても簡単です。

Sound Blaster Roarで再生中の曲を録音したりボイスレコーディングをしたい時は、microSDカードを挿入すれば準備完了です。*

*著作権物の違法なコピーを助長するものではありません。

録音の仕様

- オーディオ録音は**WAV**フォーマットで**VOICE**フォルダに保存されます。
- 録音には、**クラス4**のmicroSD/SDHCカードを推奨します。
- 長時間の録音セッション(例えば会議など)でもファイルサイズが大きくなり過ぎないよう、既定の録音サンプリングレートは16kHzに設定されています。
- マイクをオンにした録音でも、*Bluetooth* やAUX入力のオーディオソースからのオーディオは一緒に録音されます。
- microSDカードを使用したWMA/MP3再生とオーディオ録音を同時に行うことはできません。

使い方

1 microSDカードを挿入します。



microSDカード

2 音源を選択します。

内蔵マイク



マイクの電源を入れます。
– マイクで拾った音声や音を録音します。

AUX入力端子/*Bluetooth*ソース



マイクをミュートに切り替えます。
– AUX入力のオーディオまたは*Bluetooth*デバイスからの音を録音します。



3 (REC)を押して、録音を開始します。

(REC)をもう一度押すと、録音を停止します。

4 (REC)を押すと、録音したオーディオを再生します。

録音したトラックをスキップするには:
音楽を再生中に ⏮ か ⏭ を押します。

Sound Blaster Roarをスピーカーフォンとして使用できます。

電話をSound Blaster Roarに接続している時に、電話を取り出すことなく簡単に応答できます。ボタンを押すだけです！

通話を録音する

通話中に (REC)を押すと、録音を開始します。

microSDがスピーカーに挿入され、会話がmicroSDカードのVOICEフォルダーに保存されることを確認してください。



使い方

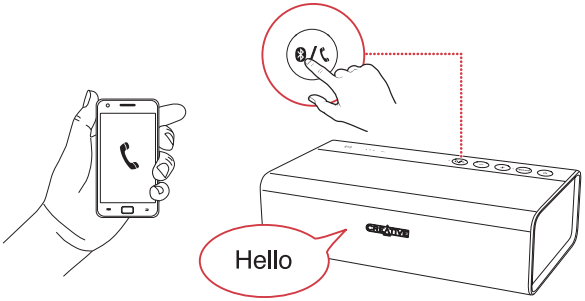
1 スマートデバイスを接続します。（マイクがオンになっていることを確認してください）



2 / を押して、かかってきた電話に応答します。

3 / をもう一度押すと、通話を終了します。

電話を拒否する：
/ を2秒間以上押し続けます。



Sound Blaster Roarは一日を締めくくるのに最適なパートナーです。

大音量で音楽を再生できるだけでなく、Sound Blaster Roarはあなたを優しく眠りに誘ってもくれます。Bedtimeモードでは、microSDカードのオーディオ再生音量を15分または30分かけて徐々にフェードアウトさせてから、自動的にスピーカーの電源が切れます。小さいお子様がいるご両親に理想的な機能です。例えば、ご両親の声で読み聞かせ用の物語を録音して、お子様が眠るときに再生してあげましょう。ご自身が眠る時に音楽を再生したい場合にも使えます！

* 特許申請中

使い方

1 microSDカードを挿入します。

2 オーディオを再生する。



ミュージックファイルを再生するには：

►II を押します。

録音したトラックを再生するには：



►II (REC)を押します。

3 Bedtime モードを有効にします。



15分の場合：

ビープ音が**1回聞**こえるまで
►II (REC)を押し続けます。

30分の場合：

ビープ音が**2回聞**こえるまで
►II (REC)を押し続けます。

または

Bedtimeモードを無効にする：

►II を押します。

Sound Blaster Roarは注意を集めるための機能も搭載しています！

Sound Blaster Roarに内蔵のサイレン機能を使ってサイレン音を鳴らせば、確実に注目を集められます。みんなに即座に注意を促したい時は、サイレンを鳴らしましょう！

使い方

1 サイレンのスイッチを使用可能にします。



2 **[ALARM]**を3秒間押し続けると、サイレンが鳴ります*。



* スピーカーのスイッチがオフになっていても、サイレンは鳴ります。

3 サイレンを止めます。

[ALARM] をもう一度押します。



または

スイッチを**OFF**にスライドします。



長期間サイレンをオンにしておくと、スピーカードライバが早く消耗する可能性があります。**使用しない時はサイレンの機能をオフにしてください。**

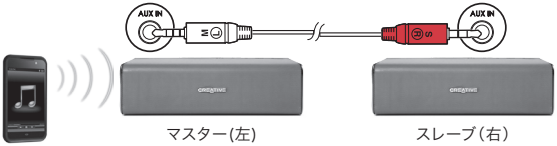
サイレン機能は緊急時に使用するためにデザイン、製造、販売されているものではありません。Creativeは、この製品機能を使用した結果、人命、健康、財産に関して何らかの損失や損害が生じた場合に責任を負いません。

MegaStereo機能

もう1台のSound Blaster Roarを使用して、完全なMegaStereo体験をお楽しみください！MegaStereoテクノロジーは、Sound Blaster Roarに組み込まれている独自の機能です。2台のSound Blaster RoarsがMegaStereoケーブルで接続されると、より広いサウンドステージが提供され、インパクトが2倍になります。

MegaStereoを次の目的で使用

1 よりワイドなステレオサウンドの体験*



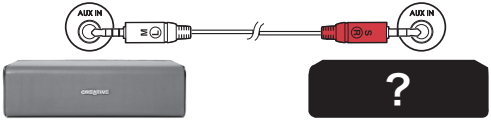
マスター(左)　　スレーブ(右)

2 オーディオデバイスとの接続



OMTP仕様のオーディオデバイス等はサポートしていません

3 その他のスピーカーを取り込む！ ^^



マスター(左)　　スレーブ(右)

使用するには:
上図の様にMegaStereoケーブルを接続した際は、スレーブ(右)のユニットの音量を最大にセットします。その後にマスター(左)スピーカーで双方のスピーカーの音量をコントロールします。
MegaStereoケーブルは別売オプションです。

* MegaStereoケーブルを接続した場合、双方のスピーカーのAUX入力は使用できません。
• 最適なオーディオパフォーマンスを発揮するために、2台のSound Blaster Roarには電源アダプタをご利用ください。
^^ 再生サウンドが釣り合わず音質が整わない場合があります。
メモ:
バッテリーで動作しているSound Blaster RoarをMegaStereoケーブルで接続して再生している場合、一定時間が経過すると2つのSound Blaster Roarからの再生音量がアンバランスになることがあります。これは双方のSound Blaster Roarのバッテリー残量が異なるために発生します。最適なオーディオパフォーマンスを発揮するために、2台のSound Blaster Roarには電源アダプターをご使用下さい。

修理をお申し出になる前に、次のトラブルシューティングの手順を実行してください。詳細については、**www.creative.com/support** を参照してください。

***Bluetooth*でSound Blaster Roarをオーディオデバイスと接続してもオーディオが聞こえない場合は…**

お使いの電話やタブレットによっては、正しいオーディオコーデックが選択できないというファームウェアの不具合を持っている可能性があります。Sound Blaster Roarは、自身のアドバンスドオーディオコーデックを無効"にして、基本的なコーデックにのみ切り替え、互換性を向上させることができます。しかしながら、この互換性問題に遭遇している際は、問題を回避するための下記の手順を試みる前に、電話やタブレットのファームウェアを最新のものにアップデートされることをお勧めします。

この不具合を回避するには(アドバンスドオーディオコーデックを無効にする)

1 スピーカーの電源がオンになっているか確認します。
2 ボリュームダウン "-" ボタンと ROAR ボタンを同時に押します。(アドバンスドコーデックを無効にした旨のメッセージが流れます)
3 一旦オーディオデバイスの電源をオフにし、再度オンにします。
4 *Bluetooth*でSound Blaster Roarに接続して音楽を再生します。

アドバンスドオーディオコーデック機能を元に戻すには

1 スピーカーの電源がオンになっているか確認します。
2 ボリュームアップ "+" ボタンと ROAR ボタンを同時に押します。(アドバンスドコーデックを有効にした旨のメッセージが流れます)
3 一旦オーディオデバイスの電源をオフにし、再度オンにします。
4 *Bluetooth*でSound Blaster Roarに接続して音楽を再生します
* 一度セットすればSound Blaster Roarは設定を記憶します。

音声操作ガイドを無効にするにはどうしたらいいですか?

- スピーカーの電源がオンになっている状態で、ボリュームの"–"とマルチファンクションボタンを同時に押します。音声操作ガイドを無効にしましたという音声が聞こえます。

音声操作ガイドを有効にするにはどうしたらいいですか?

- 音声操作ガイドが無効になった状態のスピーカーの電源が入っていることを確認します。ボリュームの"+"とマルチファンクションボタンを同時に押します。音声操作ガイドを有効にしましたという音声が聞こえます。

スピーカーが正常に機能していないことに気がついた場合どうすればいいですか?

- 問題が生じた場合は、スピーカーを完全リセットすることをお勧めします。どのような状態でも、多機能ボタンを10秒間以上押し続け、その後スピーカーの電源ボタンを再度押してください。

別の方法

ファクトリーマスターリセットを実行してペアリングしたデバイスリストをクリアすることもできます。

1 スピーカーが *Bluetooth* デバイスに接続されていないことを確認してください。
2 スピーカーの電源が入っている状態で、白色のLEDがすばやく点滅するまでマルチファンクションボタンを長押ししてください。スピーカーがマスターリセットされペアリングモードに戻ったことを示す音声ガイドが聞こえるまで、マルチファンクションボタンとボリュームの「-」ボタンを長押ししてください。

音声操作ガイドを無効にしたのにビープ音が聞こえるのはなぜですか?

ビープ音は以下の項目を示しています。

ビープ音1回	機能が有効になりました
ビープ音2回	機能を確認しました
ビープ音3回	エラーが発生しました

CREATIVE

creative.com

本製品の補足文書にはDoCと安全性および規制に関する情報が含まれています。補足文書は **www.soundblaster.com/downloads/SR20AGUIDES/JP** からダウンロードしていただけます。

本ガイドの最新のオンラインバージョンは、
www.soundblaster.com/downloads/SR20AGUIDES/JP をご覧ください。

Creative 保証規定

このドキュメントは、日本語に翻訳されたCreative Limited Hardware Warrantyです。本保証規定の日本語訳は翻訳だけが目的で られたものであり、日本語と英語の間に矛盾があった場合には、英語の内容が優先します。 Creative は、本製品が、製品購入後12ヶ月間（製品が譲渡されていない場合）において、材質上および製造上の不具合を有しないことを保証します。 保証期間内に何らかの不具合が見つかった場合、CreativeはCreative自身の裁量で、必要な場合は、不具合部品あるいは本来の目的に沿わない動作を起こす部品を修理するか、（新しい部品または新品再生）した部品と交換いたします。 ただし、この保証規定は、通常の磨耗、不適切な使用又は環境、不正使用、不適切な操作又は保管、許可されていない変更、交換、又は修理、天災、や盗難などの場合による損傷には適用されません。 保証期間内に問題が発生した場合、製品の購入証明には、日付と購入内容の記載されたレシートが必要になります。 Creative製品の舗装規定に関する詳しい内容は、Creativeの日本語ウェブサイト jp.creative.com/support 内の「保証と交換」を参照して下さい。また、最新情報やプロモーションなどを含む有益な情報を受け取るためにも、www.creative.com/registerにてご使用の製品をユーザー登録をされることをお勧めします。 尚、製品のユーザー登録をしていただかなくても保証は受けられます。製品保証については、ユーザー登録の有無には関係がない点にご注意下さい。Creative保証規定はお客様の制定法上の権利を侵害するものではありません。

© 2014 Creative Technology Ltd. All rights reserved. Creative, the Creative Logo, Sound Blaster, Sound Blaster Roar and SBX Pro Studio are trademarks or registered trademarks of Creative Technology Ltd. in the United States and/or other countries. The *Bluetooth*® word mark and logo are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Creative Technology Ltd is under license. aptX is a trademark of CSR plc. microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC. All other trademarks are the property of their respective owners and are hereby recognized as such. All specifications are subject to change without notice. Actual product may differ slightly from images shown. Use of the product is subject to a limited warranty.

03MF817000034 RevA